

# 「大飯判決」力に行進

## 福井原発ゼロをめざす市民

原発問題住民運動福井県連絡会の呼びかけで毎月実施している「原発ゼロをめざす市民行進」が11日、福井市の県庁周りで取り組まれました。関西電力大飯原発3、4号機（福井県おおい町）の再稼働差し止めを命じる福井地裁判決が出て

最初の行進とあって、参加者からは判決を喜ぶ声が相次ぎました。「福井市の女性(61)は「とてもいい判決で感動した。命はお金にかえられない。ああいう判決がほかの裁判所でも次々出てほしい」と話しました。

出発前の集会では、



同訴訟に取り組む「福井から原発を止める裁判の会」の事務局を務める奥出氏(最前列真ん中)ら11日、福井市

め、連絡会の代表委員でもある奥出春行さんがあいさつに立ちました。奥出氏は今回の判決について、「運動に大きな励ましとなっている。大飯だけでなく、全国のすべての原発を止めるべきだというもので、全国に連帯する内容です」とのべました。

参加者らは「福島とともに歩もう」「大地を汚す原発なくそう」と訴えて行進しました。